



2026年度
全日制課程
学校案内

TACHIKAWA 普通科・創造理数科

進学指導重点校／スーパーサイエンスハイスクール (SSH) 指定校／GE-NET EE 指定校／海外学校間交流推進校

東京都立立川高等学校



～立高にはあらゆるチャンスがある～「夢をもて、楽しめ、壁を越えよう！」

本校は、明治34年（1901年）に東京府第二中学校として開校した都内屈指の伝統校です。

「質実剛健」と「自主自律」を校風とし、これまで社会の様々な分野で活躍する数多のリーダーを輩出してきました。令和4年度からは、「普通科」と「創造理数科」を併せもつ都立高校として、新たな1ページを刻み始めています。

本校の最大の使命は、生徒の進路希望の確実な実現です。本校は、平成15年に東京都教育委員会から「進学指導重点校」に指定され、継続して優れた進学実績を積み重ねてきました。今後も、難関国公立大学をはじめとする進学実績の向上に全力で努めて参ります。

また、平成30年には、文部科学省から「スーパーサイエンスハイスクール（SSH）」の指定を受け、以来、本校の研究実績は全国的にも高く評価され、令和4年度には国際生物学オリンピック日本代表生徒を輩出することができました。そして、令和5年度からはSSH第Ⅱ期の取り組みとして、「課題研究」「国際性の育成」「本物体験」「教科教育」の更なる充実に取り組んでいます。今後も、文系・理系を問わず、科学的思考力等の育成を図り、将来、あらゆる分野で活躍する人材の育成を目指して参ります。

統括校長 鈴木 宏治 一方、本校は学業一辺倒の進学校とは

異なり、学習以外の活動にも生徒は意欲的に取り組んでいます。生徒の自主性を最大限尊重し、運動系・文化系の様々な部活動、生徒主体の体育祭・合唱祭・演劇コンクール・文化祭等の学校行事、伝統的な臨海教室や修学旅行等を通して幅広い人間力を育てています。生徒の学校生活に対する満足度は大変高く、多様性を認め合いながら、皆、高い志をもっていきいきと学校生活を送っているのも本校の大きな魅力です。

【目指す学校像】「7つの力」を育む学校

- ・ Challenge（挑戦する心）
- ・ Collaboration（協働する姿勢）
- ・ Concentration（集中力）
- ・ Creativity（創造性）
- ・ Confidence（自信）
- ・ Critical thinking（批判的思考力）
- ・ Citizenship（市民としての義務を果たす力）

～本校を目指す中学生及びその保護者の皆様へ～

生徒に期待することは「よく遊び、よく学び、よく笑うこと」です。本校は一人一人の個性を大切にし、それぞれの夢への挑戦を教職員一丸となって応援する学校です。ぜひ一度、本校にお越しいただき、生徒の様子をご覧いただければ幸いです。

◆スクールミッション

主体的かつ創造的な学習への意欲を高め、論理的思考力・健全な批判力を養い、世界に発信できるリーダーとしての素養を獲得させます。物事を広い視野で多角的に捉え、全体最適化に向けて行動できる生徒、文理にこだわらない幅広い素養と情報活用能力等を高いレベルで活かし、新しいイノベーションを生み出す人材を育成します。

◆スクールポリシー

【1】グラデュエーション・ポリシー

【普通科・創造理数科】

- 新たな時代を切り拓き、国際社会でたくましく活躍する人材としての素養をもつ
- 高い志を抱き、その目標を実現できる知・徳・体のバランスと真の学力をもつ
- 自律的な行動ができ、人と関わる力や豊かな心と高い倫理観をもつ

【創造理数科】

- 理数系分野の素養を深め、物事の本質を見極めようとする姿勢をもつ
- 将来にわたって研究する科学的人材としての基本的な資質と能力をもつ

【2】カリキュラム・ポリシー

- 1 学習習慣の確立と自学自習の態度の育成を目指す学習指導
- 2 高い目標を掲げ、進路実現を図る進路指導
- 3 自主自律の精神を涵養する生徒指導
- 4 国際社会で活躍する科学技術人材を育成する探究活動指導

【3】アドミッション・ポリシー

- 1 学業成績が極めて良好で、本校の【普通科】または【創造理数科】の教育課程を理解し、入学後も意欲的に学習に取り組むことができる生徒
- 2 難関国公立大学進学への意欲など将来の進路実現に向けて、高い志を掲げ、継続して努力することができる生徒
- 3 自らの行動に自覚と責任をもち、中学校において、学習と特別活動などを両立させてきた実績がある生徒
- 4 【普通科】探究的な姿勢をもち、自ら課題を見付け、その解決策を見出すような取り組みができ、何にでも興味をもち、自分のこととして物事を捉えることができる生徒
【創造理数科】科学分野に高い興味関心をもち、研究活動などの創造的な活動に意欲があり、外部の研究発表会などに積極的に参加することができる生徒

普通科〔7クラス〕

- 高い志の育成を目指します。
- 難関国公立大学合格を目指した、文系・理系幅広い進路希望を実現する教育課程になっています。
- スーパーサイエンスハイスクール（SSH）の取組により、文理問わず科学的思考力・探究する力・発表する力などを育成します。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	
第1学年	現代の国語	言語文化			地理総合		歴史総合		数学Ⅰ		数学Ⅱ	数学A		生物基礎		地学基礎		体育			保健		芸術Ⅰ ※1		英語「コミュニケーションⅠ		論理表現Ⅰ		情報Ⅰ		SSコミュニケーション		SS課題研究Ⅰ		総合	H R	
第2学年	文学国語 演習Ⅰ	古典探究 演習B			日本史探究		世界史探究		公共		数学Ⅱ		数学B		数学C		物理基礎		化学基礎			体育		保健		英語「コミュニケーションⅡ		論理表現Ⅱ		家庭基礎		SSコミュニケーション		SS課題研究Ⅱ		H R	
第3学年 (文系)	文学国語演習Ⅱ	古典探究演習C			※2		【必修選択】 (日本史探究演習α・ 日本史探究演習β)、 (世界史探究演習α・ 世界史探究演習β) から1組選択						※3		※4		体育		英語「コミュニケーションⅢ		論理表現Ⅲ		【自由選択】				H R										
第3学年 (理系)	国語探究A	【必修選択】 数学Ⅲ、 数学ⅠAⅡBC演習 から1科目選択			【必修選択】 (物理・理系物理)、 (生物・理系生物) から1組選択						【必修選択】 (化学・理系化学)、 (地学・理系地学) から1組選択						体育		英語「コミュニケーションⅢ		論理表現Ⅲ		【自由選択】				H R										

- ※1 【必修選択】音楽Ⅰ、美術Ⅰ、工芸Ⅰから1科目選択
 ※2 【必修選択】地理探究、倫理、政治・経済から1科目選択
 ※3 【必修選択】数学ⅠA演習α、数学ⅠA演習βから1科目選択
 ※4 【必修選択】文系物理基礎演習、文系化学基礎演習、文系生物基礎演習、文系地学基礎演習から2科目選択

教育課程のポイント

- ・日本史探究・世界史探究等は普通科のみに設置しています。
- ・理科4領域を全員が必修で学びます。
- ・第1・2学年で、「課題研究」「SSコミュニケーション」の授業が1単位ずつ必修です。(内容は8ページ参照)
- ・第1・2学年は、「芸術Ⅰ」の授業以外は全員が共通科目で学習します。
- ・第3学年で文系と理系に分かれます。
- ・第3学年では、各自の進路希望に応じて多彩な選択授業を用意しています。

普通科・創造理数科共通のこと

- 3学期制です。
- 45分7時間授業（週2日は6時間）です。また、土曜授業（午前中4時間）を年間20回実施します。
- 授業の時刻は次の通りです。
 1時間目 8:20～9:05 2時間目 9:15～10:00 3時間目 10:10～10:55 4時間目 11:05～11:50
 5時間目 12:00～12:45 6時間目 13:30～14:15 7時間目 14:25～15:10 下校 17:00
- 自習室を完備し、最大20:00まで開放しています。(長期休業中を含む平日)
- 新しく完成した「理数講義室」「第2生物実験室」「第2化学実験室」、従来からある「講義室」などを活用して、展開授業や実験・実習の授業を行います。



- 「SSH企画」「SSHアメリカ合衆国海外研修」「SSHタイ王国交換留学」等、SSHに係る企画は、普通科・創造理数科全員が対象です。

創造理数科〔1クラス〕

- 理数系分野を軸とした教科横断的な学びを実現し、科学的思考力・判断力や創造性の育成を目指します。
- 難関国公立大学合格を目指した、主に理系型の入試科目で進路希望を実現する教育課程になっています。
- スーパーサイエンスハイスクール（SSH）の取組をより深化させた企画や「理数探究」により、科学的思考力・探究する力・発表する力などを育成します。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36		
第1学年	現代の国語	言語文化	地理総合	歴史総合	理数数学Ⅰ				理数数学Ⅱ	理数物理	理数化学	理数生物	理数地学	体育	保健	芸術Ⅰ ※1	英語「コミュニケーションⅠ	論理表現Ⅰ	情報Ⅰ	理数探究基礎	SSコミュニケーション	総合	H	R														
第2学年	文学国語演習Ⅰ	古典探究演習A	公共	理数数学Ⅱ	理数数学特論	理数化学	【必修選択】 理数物理、理数生物、理数地学 から2科目選択 (1科目4単位)				体育	保健	英語「コミュニケーションⅡ	論理表現Ⅱ	家庭基礎	理数探究	H	R																				
第3学年	国語探究A	国語演習A	理数数学Ⅱ				理数数学特論	理数数学Ⅰ特講	【必修選択】 理数物理特講、 理数化学特講、 理数生物特講、 理数地学特講 から2科目選択 (1科目3単位) ※5				体育	英語「コミュニケーションⅢ	論理表現Ⅲ	理数探究	SSコミュニケーション	【自由選択】				H	R															

- ※1 【必修選択】音楽Ⅰ、美術Ⅰ、工芸Ⅰから1科目選択
 ※5 第2学年までに5単位を履修した科目（理数物理、理数化学、理数生物、理数地学）から2科目選択

教育課程のポイント

- ・専門学科において開設される教科「理数」を設置しており、「理数数学Ⅰ」「理数数学Ⅱ」「理数数学特論」「理数物理」「理数化学」「理数生物」「理数地学」の科目を全員が学びます（理数理科各科目については、選択により単位数が変わります）。
- ・第1学年は、「芸術Ⅰ」の授業以外は全員が共通科目で学習します。
- ・第2学年は「理数物理」「理数生物」「理数地学」から2領域を選択します。それ以外は全員共通です。
- ・第3学年は物理・化学・生物・地学から2領域を選択します。それ以外は全員共通です。
- ・第1学年で「理数探究基礎」（1単位）、第2・3学年で「理数探究」（2単位ずつ）を学習します。
- ・第1・3学年で、「SSコミュニケーション」の授業1単位ずつを学習します。(内容は8ページ参照)
- ・第1学年で理科4領域すべて（物理、化学、生物、地学）を学ぶことで、領域間のバランスがとれた科学リテラシーの獲得を目指し、探究活動の質の向上を図ります。

創造理数科企画

創造理数科では、理数に関する興味・関心や素養を深める、STEAM教育を完成させるという目的で、授業以外の“企画”を行っています（一部普通科も参加できます。詳しくは9ページ）。

入学者選抜について

(下記は令和7年度入試のもので、令和8年度入試の詳細は、令和7年秋ごろに東京都教育委員会から公表されますので、必ずご確認ください。)

推薦に基づく選抜

「普通科」「創造理数科」のどちらか一つのみに出願可能

検査内容	普通科 ▶ 調査書、小論文、個人面接 創造理数科 ▶ 調査書、小論文、個人面接、科学分野等の研究に関するレポートについての口頭試問
------	--

学力検査に基づく選抜

「普通科」「創造理数科」「普通科・創造理数科（併願）」から選択して出願可能

検査問題	普通科と創造理数科は同一問題。傾斜配点なし。 (5教科のうち、国語・数学・英語は自校作成問題)
合格者決定方法	創造理数科の合格者の決定は「創造理数科」または「創造理数科・普通科（併願）」に出願して受検した者から、総合成績順に決定する。その後、創造理数科不合格者のうち、併願している者と「普通科」で出願している者を、普通科の選抜対象として合格者を決定する。

SSHについて

スーパーサイエンスハイスクール（SSH）とは

文部科学省が指定する「スーパーサイエンスハイスクール（SSH）」は、先進的な科学技術、理科・数学教育を通じて、生徒の科学的探究能力等を培うことで、将来社会を牽引する科学技術人材を育成するための取組です。

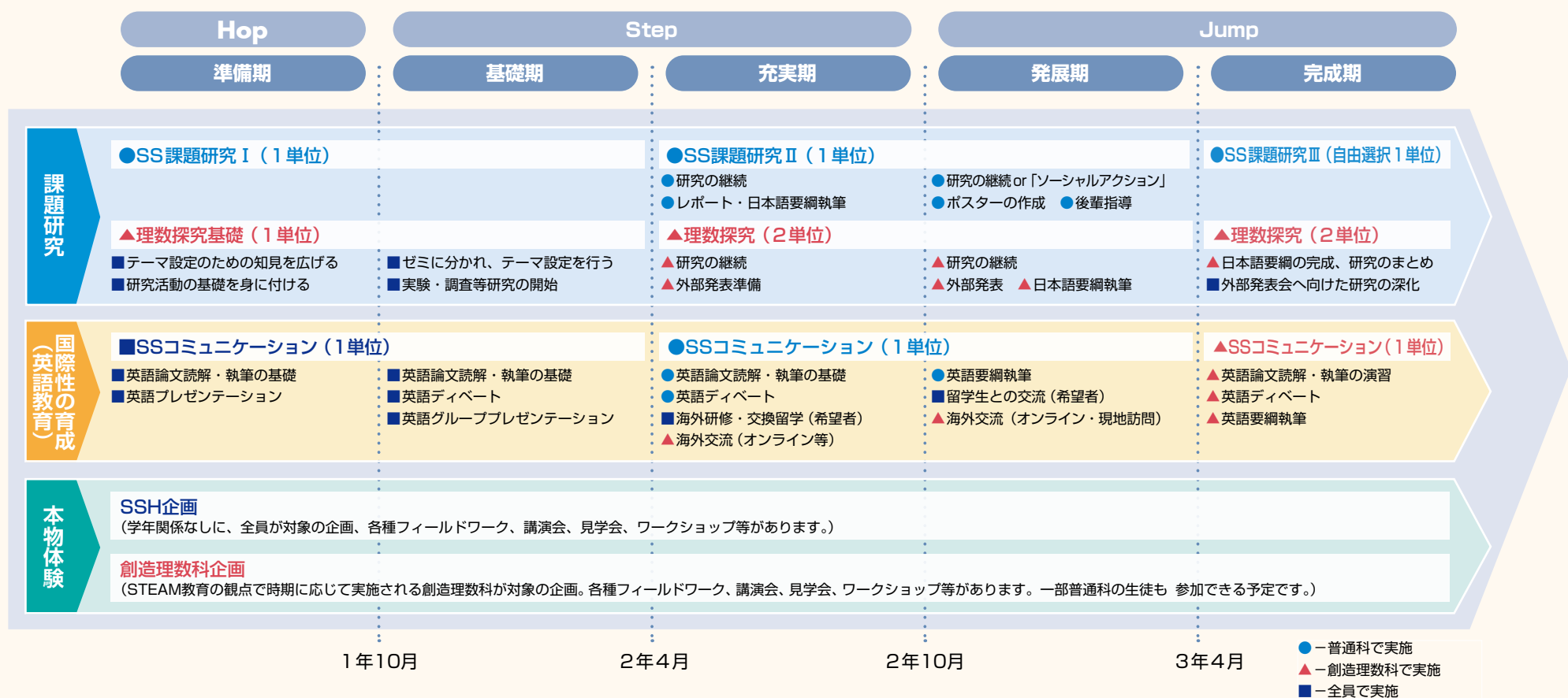
SSHでは「科学への夢」「科学を楽しむ心」を育み、生徒の個性と能力を一層伸ばしていくことを目指しています。SSHでは、平成14年度より大学や研究機関等とも連携して先進的な理数系教育を実施し、魅力的なカリキュラムを開発するなど、科学技術に夢と希望を持つ、創造性豊かな科学技術人材の育成に取り組んできました。また、SSH指定校を拠点校として、地域への成果の普及などを行っています。

国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）は、SSH指定校への物品購入、研修・講師費用等の支援、並びに発表会等の企画運営などを行い、SSHと密接に連携しその取組を積極的にサポートしています。

（文部科学省・科学技術振興機構発行のパンフレットより引用。太字は引用者による。）

立高のSSH ロードマップ

入学から卒業まで綿密に組まれたプログラムで、多角的な力を育みます。



普通科と創造理数科の違い

ベースは普通科も創造理数科も同じです。
創造理数科の方がより深く取り組む計画になっています。

課題研究		国際性の育成（英語教育）		本物体験	
授業配当時間が大きな違いです。		SSコミュニケーションを実施する学年が大きな違いです。		創造理数科のみが対象の企画があります。（詳しくは9ページ）	
普通科	創造理数科	普通科	創造理数科	SSH企画	全校生徒が対象
1年：1単位必修	1年：1単位必修	1年：1単位	1年：1単位	創造理数科企画	創造理数科の生徒が対象（一部普通科も参加可能）
2年：1単位必修	2年：2単位必修	2年：1単位	3年：1単位	創造理数科企画はSTEAM教育*の補完を目指して行われます。	
3年：1単位選択	3年：2単位必修	創造理数科も普通科も、全員が英文で研究報告を執筆します。創造理数科は、2年次に海外高校生とのオンライン交流が必修です。普通科の生徒も希望者は参加できます。		*科学技術革新の顕著な現代に対応するために発案された、Science（科学）、Technology（技術）、Engineering（工学・ものづくり）、Arts（芸術／リベラルアーツ） Mathematics（数学）の頭文字をとった教育概念。	

立高のSSH 立高から世界へ

～解なき時代にたくましく挑み続ける国際性豊かな科学技術人材の育成～

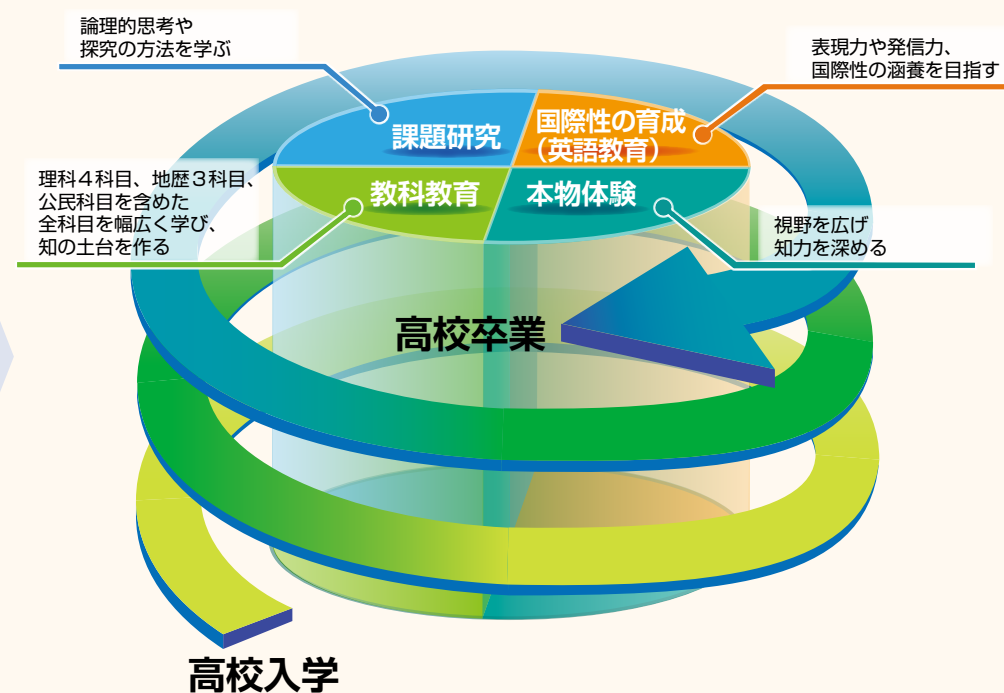
立川高校は2018（平成30）年度に5年間の指定を受け、2023（令和5）年度に5年間の再指定を受けました。

立川高校が目指すのは「文系・理系によらず、教科等で学んだ知識や技能、課題研究を通して身に付けた科学的思考力や探究力等を活用し、将来の科学技術情報社会で主体的・協働的に、粘り強く探究し続けることができる国際性豊かな生徒」を育成すること。「科学的な思考」に文系も理系も関係ない、と考えています。

この目標を達成するために、「課題研究」「国際性の育成（英語教育）」「本物体験」「教科教育」を4つの柱とし、様々な特色ある教育活動を展開しています。また、「科学系部活動の支援」も積極的に行っています。

立高のSSH 取組内容イメージ

「4つの柱」は相互に関連し合い、相乗効果を生み出します。この連関の体得で、卒業後も自分で成長できる人材の育成を目指します。



卒業生インタビュー

坂上優太さん （75期 男子バスケットボール部） 京都大学 農学部（特色入試合格） 杉並区立中瀬中学校出身 様々な実習や講演会に参加し、科学への興味を深められました。西表島でマングローブの生態について観察を通して学んだことは、とても印象に残っています。また、課題研究では継続することの大切さを学びました。学会の研究発表で専門家と直接議論し、試行錯誤を重ねた結果が評価され、達成感を感じると同時に、研究の面白さに気がつきました。	百瀬ことみさん （76期 女子硬式テニス部、天文気象部） 秋田大学 医学部 東村山市立東村山第六中学校出身 課題研究で行ったフィールドワークは、行く度に新たな発見があり、自分の目で実際に確かめることの大切さを学びました。学会発表では、専門家の方々から有益な助言をいただいたり、最先端の研究に触れたり貴重な体験ができました。探究活動を通して養った探究心、批判的思考力、プレゼン能力は、大学に入学した今でも役立っています。	小林葉瑠さん （77期 天文気象部、漫画部、ESS部） 東京大学 教育学部（推薦合格） 日野市立日野第二中学校出身 文理問わず様々なSSH企画に参加することで幅広い視野を得ることができました。多角的に助言してくれる先生と共に、実際に学びを深められたことは私の知的好奇心を成長させ、そこで得たものを活かして探究活動を行うことで、自分の道を切り開くことができました。自分の興味の範囲を決めることなく、様々な経験することで見える世界が変わります。
---	---	--

立高のSSHの活動内容 ～主な活動を紹介します～

課題研究

【普通科】テーマは文系でも理系でもOK。自分の興味・関心を基に、科学的思考力を身に付けよう。

【創造理数科】少人数ゼミでの指導。より深い研究活動を通して科学的思考力を身に付け、卒業後の礎を築こう。

普通科・創造理数科ともに、《テーマ設定→研究計画立案→基礎調査→本調査→考察→まとめ→発表》という科学的な研究手法を全員が体験的に学びます。



SSHならではの機器を使った研究ができます。



3Dプリンター



PCR機器



インキュベーター



デジタル分光光度計

国際性の育成（英語教育）「立高から世界へ」を体現！英語で学び、英語で発信する力を強化する特別なプログラム

学校設定科目「SSコミュニケーション」

1クラスに日本人教師2名・ネイティブ教師2名の計4名体制で行うオールイングリッシュの授業です。エッセイライティングやスピーチ／プレゼンテーション、ディスカッション等を通して、実践的な英語力を身に付けます。最終的には全員が自分の研究論文を英語で作成します。



SSHアメリカ合衆国海外研修（第2学年希望者）

普通科・創造理数科関係なく生徒を募集して実施します。アメリカの大学の寮に宿泊して海外の大学の雰囲気を経験したり、世界最先端の研究室や研究所を訪問したり。参加者は全員が自身の課題研究を英語で発表します。どんな刺激的な出会いが待っているか…。

SSHタイ王国交換留学（第2学年希望者）

令和5年度より、タイ王立シーナカリンウィロート大学附属高校との交換留学をスタートしました。英語での授業を受け、一般家庭にホームステイし、国際理解を深めます。また受入れでは、留学生は本校で授業を受け、国際的な空間が創出されます。

台北市立松山高級中学校とのオンライン交流（第2学年創造理数科全員+普通科希望者）

台湾のトップ校の生徒と英語で定期的にオンラインで交流します。同じ高校生同士、意気投合してずっとメッセージのやり取りを続ける生徒もいます。



本物体験

触れてみて初めて理解できることがある。やってみて初めてわかる自分の好みがある。

SSH企画

普通科・創造理数科関係なく、全員を対象に希望性で実施する企画です。

- ・城ヶ島フィールドワーク
- ・極地研究所訪問
- ・つくばサイエンスツアー
- ・生物学シンポジウム
- ・留学生企画
- ・天体観望会
- ・情報講演会
- ・立川断層フィールドワーク
- ・高尾山フィールドワーク
- ・野鳥観察フィールドワーク
- ・課題研究講演会
- ・国立科学博物館見学
- ・西表島フィールドワーク
- ・富士山フィールドワーク
- ・会津農業フィールドワーク
- ・社会科講演会、ワークショップ など。

学校外の機関と連携する企画が多くを占めます。



つくばサイエンスツアー



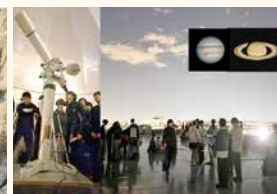
岡本尚也氏 課題研究講演会



会津農業フィールドワーク



城ヶ島フィールドワーク



天体観望会



国立科学博物館見学



東京大学 中村元哉氏 講演会



国立科学博物館
真鍋真氏講演会



富士山フィールドワーク



西表島フィールドワーク

創造理数科企画

創造理数科の生徒が対象の企画です（一部、普通科の生徒も参加できます）。

【1年生】

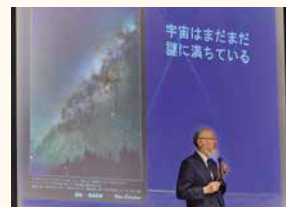
- ・フィールドワーク研修旅行（2泊3日）
- ・全体を感じる企画
- ・三宅島フィールドワーク（3泊4日・希望者）
- ・企業訪問
- ・データサイエンス講演会
- ・情報分野講演会
- ・生物分野講演会
- ・農学関係の統計処理講演会

【2年生】

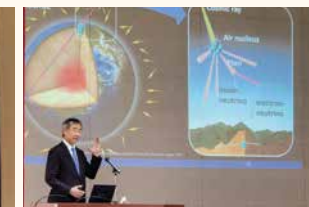
- ・デザイン×科学技術
- ・海洋物理学講演会
- ・数学分野講演会
- ・文理融合講演会
- ・化学分野講演会
- ・地学分野講演会
- ・大学訪問
- ・論文執筆や発表についての探究講演会

【3年生】

- ・外部発表に向けての指導・助言



国立天文台 渡部潤一氏講演会



ノーベル物理学賞受賞
梶田隆章氏講演会



浅間山・草津フィールドワーク



三宅島フィールドワーク

科学系部活動も活躍中！

生徒の「好き」を応援します。

SSHの予算から、科学系部活動の研究活動を支援しています。全校生徒の2割強（兼部含）が科学系部活動に所属しており、研究活動が盛んなのが本校の特徴です。

《科学系部活動》

化学部 生物部 天文気象部
物理部 数学研究同好会
パソコン同好部

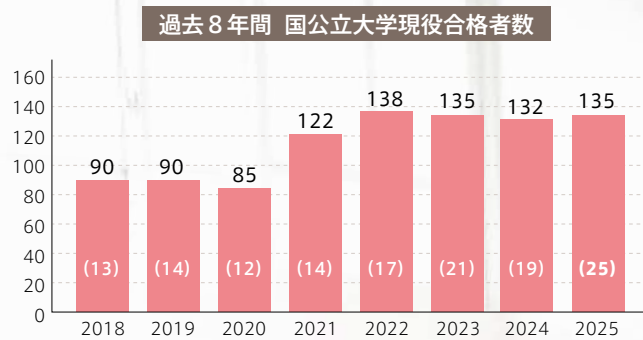
このほかに、歴史研究同好会もフィールドワークや調査研究を行っています。

成果 SSH指定後に受賞したものの一部です。

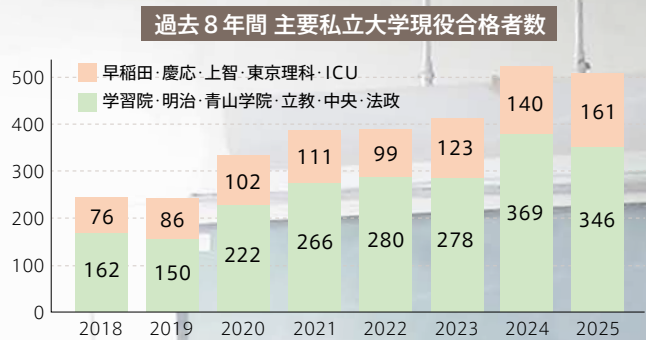
- ・全国高等学校総合文化祭 自然科学部門 最優秀賞（地学部門東京都代表 全国1位）
- ・生物学オリンピック（日本代表⇒国際生物学オリンピック 銀メダル）
- ・地球惑星研究連合学会 優秀賞・奨励賞
- ・日本学生科学賞 1等入選（情報部門全国2位）
- ・日本学生科学賞 東京都大会 最優秀賞3件・優秀賞1件
- ・高専高校気象観測機器コンテスト 最優秀賞・佐々木嘉和賞（全国1位）
- ・塩野直道記念「算数・数学の自由研究」作品コンクール 敢闘賞・中央審査委員長賞
- ・科学の甲子園東京都大会 生物部門1位（2021）地学部門2位（2023）情報部門2位（2023）物理部門1位（2024）
- ・国際昆虫学会議2024 Presentation Award for Young Scientists、Presentation Award for Women Scientists
- ・情報処理学会中高生情報学コンテスト 優秀賞（全国2位）
- ・日本植物学会 大会会長賞
- ・高校生国際シンポジウム ビジネス・観光分野 ポスター発表 優秀賞

進学について

“授業”で勝負 質の高い授業が未来を拓く



() 難関国公立大学*合格者数
*東大、京大、東工大(東京科学大)、一橋大、国公立大医学部医学科



立川高校の進路指導

高い目標を掲げ、日々努力する生徒を応援します

立川高校の進学実績は合格状況に示される通りです。国公立大学への現役進学者数、難関国公立大学への高い合格者数を維持しています。進学指導重点校として、入学時から志を高く持たせ、難関国公立大学を目指させる指導を行っています。そのため一年次から生徒は常に高い目標に向かい日々努力を積み重ね、様々な領域において成長します。生徒一人一人が最大限の力を発揮し、結果的に第一志望の大学に現役で合格することを目標とし、3年間を通した計画的かつ一貫的な進路指導を行っています。また、新しい時代を担うリーダーとしての資質や、社会的に貢献するための能力といった人間力の育成にも重きを置いています。

進学指導の3つの柱

1 授業で鍛え、授業で養う学力

「受験勉強をやっている、最後に戻るのは『基礎・基本』。そして、この『基礎・基本』は、授業を通してしか身に付かない。」
「学校の授業の予習・復習を中心にした勉強で、自分の学力は伸びたと思う。」3月に行われる2年生対象の分野別「進路懇談会」で、この春見事に第一志望の大学に合格した先輩達が口をそろえて言う言葉です。

2 総合的な探究の時間やホームルームで自己を探究

各学年でテーマを決め自分にとってベストな進路をめざします。

1・2年生 進路発見の旅

進路行事と進路学習の2本立てで実施。先輩企画、大学出張講義等の行事と進路ガイダンスや進路講演会。自己の学習を振り返り、自己の適性や状況を見つめ直す。

3年生 進路を具現化する旅

自らの進路希望に合わせて選択した講座に毎週参加し、自発的に学習を進める。定期的に進路に関する集会、講演会、ガイダンスに参加し、希望する進路の実現に向けて学習計画を実践する。

3 豊富な進路情報の提供



進路懇談会
3月に、卒業生が2年生と懇談し、入試情報を伝えます。

自己探究意欲や学習意欲を引き出すために欠かせないのが進路情報です。立川高校では、総合的な探究の時間の他にも、大学進学に特化した進路情報の提供の機会を豊富に設けています。

集会

進路講話／進路ガイダンス／学習オリエンテーション

プリント・冊子

進路部通信／進路ノート／先輩からの手紙／学年だより

総合的な学習

先輩企画／難関大学訪問／大学出張講義



大学出張講義



先輩企画



進路講演会

過去3年間の合格実績及び進学実績

(1) 国公立大学

大学名	2025			2024			2023		
	現役 (77期生) 合格者	進学者	既卒 合格者計	現役 (76期生) 合格者	進学者	既卒 合格者計	現役 (75期生) 合格者	進学者	既卒 合格者計
東京大	4	4	4	1	1		1	3	3
京都大	2	2	3	5	3	3	3	3	2
一橋大	9	9	1	10	8	8	1	9	9
東京科学大(理工)	6	6		6	4	4	1	5	5
北海道大	6	6	2	8	4	4	2	6	9
東北大	4	4	4	6	5		6	6	1
名古屋大	1	1		1	1	1	1		
大阪大	1	1		1	1	1	2	3	3
九州大							1	1	1
筑波大	6	6		6	4	4	4	4	4
千葉大	5	5		5	4	4	4	3	1
東京海洋大					3	3	2	5	4
お茶の水女子大	4	4		4	4	4	4	4	1
電気通信大	8	8		8	1	1	3	4	1
東京科学大(医歯)	3	3		3	2	2	2		
東京外語大	10	10		10	9	9	9	9	8
東京学芸大	5	5		5	13	12	1	14	9
東京農工大	10	10	5	15	12	12	1	13	15
横浜国立大	13	10	3	16	2	1	4	6	2
東京都立大	21	17		21	22	19	5	27	25
その他	17	12	12	29	28	21	10	38	20
医学部医学科(内数)	4	4	2	6	3	3	2	5	1
国立大学合計	135	123	26	161	132	119	35	167	135

(2) 私立大学

大学名	2025			2024			2023		
	現役 (77期生) 合格者	進学者	既卒 合格者計	現役 (76期生) 合格者	進学者	既卒 合格者計	現役 (75期生) 合格者	進学者	既卒 合格者計
早稲田	61	21	4	65	48	19	14	62	53
慶應	26	12	9	35	18	8	6	24	14
上智	24	1	1	25	36	6	9	45	23
東京理科	49	8	9	58	38	5	14	52	29
国際基督教	1			1				4	2
5大学小計	161	42	23	184	140	38	43	183	123
学習院	12	1		12	12		5	17	11
明治	120	22	25	145	106	23	32	138	81
青山学院	33	8	4	37	32	5	3	35	39
立教	47	2	14	61	58	8	12	70	45
中央	58	8	27	85	79	12	18	97	57
法政	76	8	26	102	82	10	26	108	45
GMARCH 小計	346	49	96	442	369	58	96	465	278
その他	253	28	79	332	282	31	101	383	269
私立大学合計	760	119	198	958	791	127	240	1031	670

(3) 創造理数科(上記(1)(2)の内数)

大学名	2025 現役(77期生)	
	合格者	進学者
東京大	1	1
京都大	1	1
一橋大	2	2
東京科学大(理工)	4	4
東京科学大(医)	1	1
北海道大	4	4
お茶の水女子大	2	2
電気通信大	3	3
東京都立大	4	3
国公立大計	22	21
早稲田大	7	2
慶応大	3	
上智大	2	1
東京理大	12	3
早慶上理計	24	6
明治大	17	3
青山学院大	2	1
中央大	3	
法政大	7	
GMARCH 計	29	4
その他私大	16	
私立大学計	69	10

社会で活躍する先輩たち

あらゆる分野で活躍する先輩が多数おり、とりわけ多摩地区ではその業績が目立ちます。歴史の長い立川高校ならではの良いところです。本校同窓会の「紫芳会」の人的ネットワークにより、「総合的な探究の時間」などで卒業生をお招きし講演をしていただくなど様々なキャリア教育にも力を入れています。

立高、この響きになんともいえない愛着を感じます。2024年10月に立高で講義しました。琴線に触れる質問をする後輩の目の輝きが印象的であり、綿々と続く良き伝統を感じました。立高では自分の頭で考え続けること、ワクワクした毎日を過ごすことができます。個性豊かな仲間との出会いは一生の財産となっております。立高は誇れる母校です。



和田 隆志

高校33期 国立大学法人 金沢大学長(腎臓・リウマチ膠原病内科学)
金沢大学医学部卒、同大学院博士課程修了。ハーバード大学留学を経て、金沢大学に勤務。

2025年

国公立大学 合格者数 135名(現役のみ)
(東大4名 京大2名 東京科学大(理工系)6名 一橋大9名 国公立医学部4名)

卒業生の声

赤井 悟

町田市立町田第一中学校／立高祭実行委員会・軽音楽部／東京大学理科二類
立高での生活はとても自由で、選択肢が多くて、自分だけの高校生活を作り上げることができました。様々な部活、委員会などがあり、活動内容も本当に様々で、やりたいことを見つけて取り組むことができました。そして、周りにはこうやってそれぞれの高校生活を送っている仲間がたくさんいます。そんな仲間たちに刺激を受け、刺激を与え、大きく成長できました。本当に楽しい、充実した青春でした！

松橋 大輝

青梅市立第三中学校／中央委員会・生物部・放送部／東京大学理科二類
立高に入学して一番良かったと思うことは、個性豊かで尊敬できるたくさんの仲間に出会えたことです。他愛ない話で笑い合い、行事や部活動に丸くなって取り組み、定期試験の前には共に苦悩し、ときには意見がぶつかることも…。そんな3年間はかけがえのない思い出になるとともに、人間的により成熟するまたとない機会になるはず！ 自主自立の校風と親身に接してくれる先生方が、それを後押ししてくれます。

岡田 拓己

小平市立小平第一中学校／サッカー部／一橋大学社会学部
立高では、支え合い高め合える仲間や、温かく支えてくださる先生方とともに、常に活気と好奇心に満ちた学校生活を送ることができます。僕は立高での3年間で、多様な特技や趣味を持つ仲間たちとともに過ごし、自分の視野や興味の幅が格段に広がりました。また、生徒が主体的に取り組む行事、委員会、部活動では、大きな物事を完成させていくことに向けて仲間と協働し、完成した際には忘れられない達成感を得ることができました。

新藤 杏樹

福生市立福生第一中学校／新聞委員会／東京外国語大学言語文化学部英語科
立高は自由です。自由は楽しいけれど、楽ではありません。めまぐるしい日々の中で、自分の目標や価値を見失ってしまうこともありましたが、しかしそういうタイミングで自分を見つめ直し、自分を新しく組み立てていく作業を繰り返すことが、大きな成長に繋がりました。立高の強みは、それを応援してくれる仲間や先生が揃っていることです。いろいろな人と助け合いながら挑戦し続けていけば、3年後には進化した自分に出会えるはずです！

久保 壮介

小平市立小平第四中学校／硬式野球部／群馬大学医学部医学科
私にとって、立川高校で過ごした3年間は特別なものです。个性的で自由な仲間たち、そして生徒思いの先生にたくさん出会い、尋常になく充実した日々をおくることができました。立川高校では自分のやりたいことを思い通りにできる環境が整っています。生徒へのバックアップを丁寧に行ってくれる先生方がいて、また、部活動のOB会などによる支援もとても充実しています。皆さんも、立川高校に入れば、一生モノの経験をし、素晴らしい仲間に出会うことができると信じています。

佐藤 陽斗

杉並区立神明中学校／男子バドミントン部・中央委員会／山形大学医学部医学科
3年間を振り返り、立高に入って良かったと心の底から思います。立高にはたくさんの才能が集まっています。探究に勉強など、あらゆる方面で輝く人がいます。さらに自分は立高で一生の友を得ることが出来ました。立高の仲間は本当にみんないい人ばかりです。受験で苦しいときは何度も友達と励ましあい、大きな壁を乗り越えることができました。もう一度高校生活を送れるのなら、迷わず立高を選びます！

築坂 くるみ

国分寺市立第一中学校／合唱祭実行委員会・硬式テニス部・ESS部／岩手大学(獣医学部)
立高で良かったことは、SSHの企画が多かったことです。私は、生物の分野に興味があったので、富士山フィールドワークや高尾山フィールドワーク、東京農工大とコラボの骨の仕組みを学ぶ企画に参加しました。また、アメリカへの海外研修に参加した際には、自分の探究をアメリカで発表したり、現地の大学を訪問したり、人生観が変わるほどの価値のある体験をしました。とても楽しくて、充実した3年間でした!!

※(1)(2)は学年全体

学校行事

1 学期

4月

始業式
入学式
生徒総会
新入生歓迎会
健康診断

5月

授業公開
体育祭
中間考査

6月

開校記念日
合唱祭
授業公開

7月

期末考査
終業式
夏季休業
臨海教室
夏期講習

2 学期

8月

夏季休業
夏期講習
部活動合宿
始業式
授業公開

9月

授業公開
演劇コンクール
文化祭



入学式



合唱祭



演劇コンクール



体育祭



臨海教室



文化祭



修学旅行



10月

授業公開
中間考査

11月

SSH探究課題研究発表会
生徒会選挙
授業公開

12月

期末考査
終業式
冬季休業

3 学期

1月

始業式
大学入学共通テスト
推薦入試

2月

修学旅行
生徒総会
セーフティ教室
一般入試
国公立大学前期試験

3月

学年末考査
国公立大学後期試験
卒業式
進路懇談会
クラスマッチ
SSH探究課題研究発表会
修了式
春季休業

施設紹介



図書室

120名収容できる閲覧室
があります。
新着図書も続々。



自習室

冷暖房完備。仕切り付き
の机で、快適に学習するこ
とができます。



天体ドームと プラネタリウム

天体ドームには15cm屈折
望遠鏡が整備され、都内には
珍しいプラネタリウムも
あります。



清明寮

千葉県館山市に本校同窓会
(紫芳会)が所有している寮
で1年生が臨海教室で使用
します。夏季休業中に男女別
4期に分かれて実施します。

委員会(有志)

立高の生徒会活動は、クラスから選出する委員会と有志で構成される委員会があります。

監査委員会

監査とは生徒会活動や
議決が会則に則ってるか
や、会計のチェックをし
たりする事。地味な活動
だけど面白い人が多くて
楽しい…はず。

執行委員会

執行委員会は、対面式や
生徒総会などの行事の運
営、会計業務などが主な
仕事です。生徒会室、通称
「小屋」で学校の中核とし
て日々活動しています。

新聞委員会

行事や時事ネタを中心
とした立高新聞の発行を
行っています。生徒が発
行する新聞ならではの、
ポップで攻めた内容を発
信中です！

総務実行委員会

総務実行委員会では、演
コンや文化祭等のパンフ
レット作りや受付などを
しています。少人数です
が、楽しくやっています。

体育祭実行委員会

1年を通して5月の本番
に向けて体育祭の企画
運営をしています。体実
で一緒に体育祭をつくり
あげましょう！

合唱祭実行委員会

私たちは6月に開催され
る合唱祭に向けて活動し
ています。どんな人でも
大歓迎！とても楽しい
委員会です！

演劇コンクール実行委員会

演劇コンクール(9月)と
新入生歓迎会(4月)の
企画、運営を生徒主体
で行っています！立高
の舞台裏を支えるアット
ホームな委員会です！

立高祭実行委員会

立高祭実行委員会、通
称「立実」は文化祭の企
画、運営を行っています。
立高祭と一緒に盛り上げ
たい方、ぜひ来てくださ
い！！

後夜祭実行委員会

立高祭を締めくくる後夜
祭の企画運営を行いま
す。後夜祭では学年の垣
根を越えて盛り上がり、
一体感を味わうことが
できます。

部活動 文武両道をめざす本校には、運動部18部、文化部17部、同好会4部があります。()内は令和7年度部員数



硬式野球部 (36)



サッカー部 (32)



陸上競技部 (53)



ハンドボール部 (65)



生物部 (36)



演劇部 (16)



美術部 (19)



ESS (21)



男子バスケットボール部 (38)



女子バスケットボール部 (18)



男子バレーボール部 (47)



女子バレーボール部 (23)



文芸部 (13)



茶道部 (11)



クイズ研究部 (25)



パソコン同好部 (19)



男子バドミントン部 (40)



女子バドミントン部 (17)



卓球部 (34)



男子硬式テニス部 (44)



軽音楽部 (113)



化学部 (28)



天文気象部 (119)



漫画研究部 (11)



女子硬式テニス部 (29)



ソフトテニス部 (21)



剣道部 (15)



水泳部 (18)



放送部 (14)



合唱部 (20)



物理部 (19)



数学研究同好会 (9)



山岳部 (14)



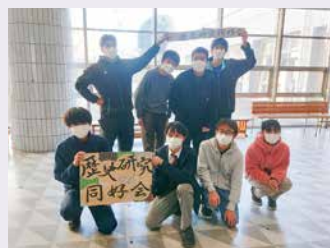
ダンス部 (50)



室内楽部 (22)



吹奏楽部 (53)



歴史研究同好会 (12)



柔道同好会 (22)



ボーカロイド同好会 (7)



歴史研究同好会 (12)



平井 慧大
生徒会長
狛江市立狛江第四中学校出身
執行委員会/
室内楽部/
合唱部 所属

立高にいる様々な考えを持つ仲間と共に過ごす時間は、非常に刺激的なものを生み出します。先生方の力強いサポートや、生徒同士での意見交換によって精度の高い案を見つけることが立高の特徴です。部活動、委員会活動、探究活動や勉強で新たな発見や趣味を探してみてください。目標に向かって全力投球出来る立高で、共に成長できることを楽しみにしています。

課外学習講座 「立高未来塾」開校

共催：一般社団法人紫芳会／東京都立立川高等学校

立高未来塾は、立川高校在校生を対象に、思考力を磨き、精神力を鍛え、次代を担う若者を育てることを目的として、紫芳会（同窓会）の全面的支援により平成27年度から実施しています。立高の財産とも言える、各界の一線で活躍する「本物」のリーダーである立高卒業生を講師にお招きして行う課外学習講座です。

	テーマ	氏名	卒業期	所属(所属は講演当時のものです)
第5回	高校生のアイデアで医薬品開発にチャレンジ	佐々木正治	高39期	アツヴィ合同会社
第6回	体の中のハイテク機械 ～タンパク質～	佐藤裕介	高53期	鳥取大学テニュアトラック講師
第7回	熱から電気にダイレクト変換 ～宇宙探査からスマートシティまで知恵くらべ～	木村好里	高35期	東京工業大学 教授
第8回	「北極ボードゲーム」をプレイしながら地球の未来を考えよう! ～RPGで持続可能性をシミュレーション～	渡邊英嗣	高49期	海洋研究開発機構
第9回	大気に浮かぶ微粒子と地球の気候	鈴木健太郎	高46期	東京大学大気海洋研究所 教授
第10回	人類最大の敵「がん」を撲滅する	山口米一	高25期	京都大学名誉教授 オルババイオ株式会社代表取締役CEO



学校説明会等 実施予定（令和7年度）

授業公開 対象：中学生及びその保護者 本校関係者（保護者・卒業生） 教育関係者（中学・塾など）

4月26日(土) 4月28日(月) 4月30日(水) 5月1日(木) 5月2日(金)
8月28日(木) 8月29日(金) 8月30日(土) 10月18日(土) 11月15日(土) 11月29日(土)

入試問題説明会 対象：本校を受検予定の中学3年生

7月12日(土) 14時～ 11月29日(土) 14時～ ※詳細は Web でお知らせします

学校見学会 対象：本校を受検予定の中学3年生及びその保護者

8月13日(水)・14日(木)・15日(金) 午前2回、午後2回実施予定 ※詳細は Web でお知らせします

文化祭 対象：一般

9月6日(土)・7日(日) ※詳細は Web でお知らせします

小学生及び保護者対象説明会 対象：小学生及びその保護者

9月6日(土)・7日(日) 文化祭の中で実施予定 ※詳細は Web でお知らせします

学校説明会 対象：本校を受検予定の中学生及びその保護者

10月18日(土) 14時～ 11月15日(土) 14時～ 11月29日(土) 14時～ ※詳細は Web でお知らせします

SSH課題研究発表会 対象：一般

10月4日(土) 午前中実施予定 3月20日(金) ※詳細は Web でお知らせします

都立高校EXPO（会場：ベルサール高田馬場） 対象：中学生およびその保護者

8月10日(日) ※詳細は Web でお知らせします

塾対象入試報告会 対象：塾、予備校関係者

5月21日(水) 午前10時30分～ 事前申し込みが必要 ※詳細は Web でお知らせします

塾対象学校説明会 対象：塾、予備校関係者

10月22日(水) 午前10時30分～ 事前申し込みが必要 ※詳細は Web でお知らせします

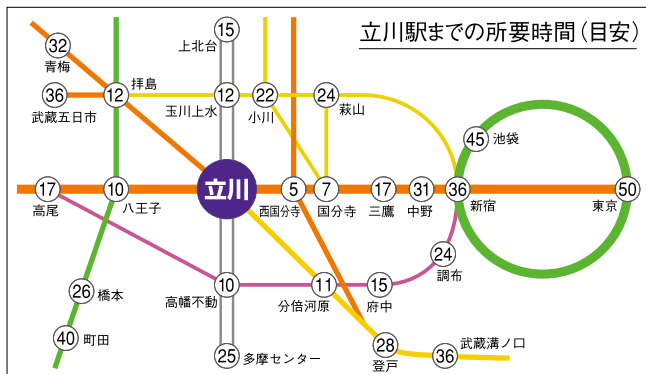
上級学校訪問 対象：中学生

2週間前までにお問い合わせください。担任の先生を通じての申し込みが必要です。
行事等の都合によりお断りすることもあります。

「※詳細はWebでお知らせします」と表示したものにつきましては、後日本校ホームページに掲載します。
学校説明会等の日時が近づきましたら、あらためてご確認ください。



立川高校ホームページ <https://www.metro.ed.jp/tachikawa-h/>



JR中央線・南武線・青梅線

立川駅・南口より徒歩8分

多摩都市モノレール

立川南駅より徒歩6分

柴崎体育館駅より徒歩5分



東京都立 立川高等学校

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

〒190-0022 東京都立川市錦町2丁目13番5号 TEL.042(524)8195 FAX.042(527)9906